うがく せい ぼ しゅう あん ない

第6回 夏のつどい ファーム体験プログラム

8月17日(日)~8月24日(日)

・ホームステイ: 3泊4日 ていいん めい せんちゃくじゅん

・定員:30名/先着順

・しめきり:6月27日(金)

・農業、林業、漁業の体験:2日間

・参加費:75,000円 ・申込方法:必要書類を郵送



しゅきい ざいだんほうじん ほっかいどう こくさい こうりゅう 主催:財団法人 北海道国際交流センター(HIF)

きょうりつこくさいこうりゅうしょうがくざいだん 共催:財団法人 共立国際交流奨学財団

※ファーム体験プログラムは、財団法人 共立国際交流奨学 財団より、1名につき13,000円の補助を頂いております。

はじめに

留学生のみなさん、夏休みのスケジュールは決まりましたか? 8月中旬から涼しい北海道で実施される「第30回国際交流夏のつどい」に参加してみませんか。

北海道の日本人家庭に約2週間ホームスティし、生活をともにするこの交流は、1979年の夏に早稲田大学留学生16名が南北海道にある七飯町の農家にホームスィしたことがきっかけで始まりました。その時、地元の が・中学校の先生から「ぜひ留学生に学校に来てもらい日本の子供達と交流して欲しい」また町の色々な団体やグループからも「留学生と交流したい」という希望が出され、学校交流や地域交流が行われました。 留学生やホストファミリーからも毎年続けてほしいという声があがり、交流の輪が広がっていきました。

2007年の「第29回国際交流夏のつどい」では、26の大学や専門学校から、17の国や地域、100名の学生が参加し、17のホストタウンのみなさんと交流をもちました。

北海道に住む私たちと
日本で学ぶ留学生たちは
家族の一員として
地域社会の一員として
ともに働き、語り、学び合う
無形の学園を各家庭、各地域に形成し
地球市民として心のふれ合いを通して
世界の平和に役立てることを旨的とする

もくじ

・4ページ **もくじ・お申込み前に**

確認してください

- ・6ページ **スケジュール表**
- ・8ページ ^{もうしこみほうほう} **中込方法**
- ・9ページ
 ひょううちわけ **費用内訳・キャンセル料**
- ・10ページ **支払い方法**
- ・11ページ たった。 **行きと帰りの交通手段**
- ・12ページホームステイについて
- ・14ページ 保険について・ よいあわ お問合せ・申込み先

お申込み前に確認してください!

このプログラムには、ホームステイもふくまれています

ホストファミリーは登員ボランティアで、みなさんとの 交流をとても楽しみにしています。

ホストファミリーと積極的に交流する意思のないだは、 もうわけませんがお申し込みをご遠慮ください。参加 資格(p5)、ホームステイについて(p12)をよくお読みのうえ ご応募ください。

The homestay is included in this program.

All host families are volunteers, and are looking forward to the exchange with you very much.

Please refrain from applying for this program if you don't intend to positively participate in daily life with your host family.

Please refer "Requirement for application" (p5), and "About home stay" (p12) before you apply.

이 프로그램은 홈스테이도 포함되어 있습니다.

호스트패밀리는 전원 자원봉사입니다. 여러분과의 교류를 즐거운 마음으로 기대하고 있습니다.

호스트패밀리와 적극적으로 교류할 생각이 없는 분은 죄송하지만, 신청을 고려해 주시기 바랍니다.

참가자격 (p5), 홈스테이에 관해서 (p12)를 잘 읽으신 후에 신청하시기 바랍니다.

冬天的集會包括「家庭寄宿計劃」。

「家庭寄宿計劃」的成員全是義工性質,他們衷心期待著和 留學生們交流的機會。如果您有興趣和他們積極交流的話, 歡迎您報名參加。

*報名前,請參照第5頁「參加資格」和第12頁「家庭寄宿計畫」的詳細說明。

多天的集会包括「家庭寄宿计划」。

「家庭寄宿计划」的成员全是义工性质,他们衷心期待着和留学生们交流的机会。如果您有兴趣和他们积极交流的话, 欧迎您报名参加。

*报名前,请参照第 5 页「参加资格」和第 12 页「家庭寄宿 计画」的详细说明。

参加資格

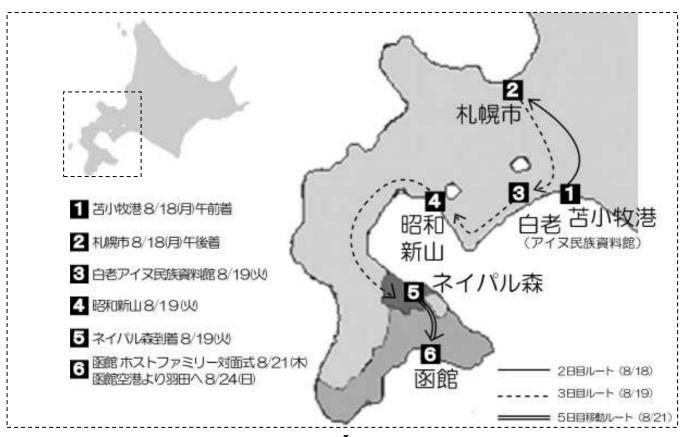
★ 参加資格

- ① 「国際交流夏のつどい」の目的を理解し賛同する人
- ② (財) 北海道国際交流センター (HIF) (※以下HIFと装記) の指示に従うことができる人
- ③ 日本国内の大学・専門学校等に在籍している留学生または就学生で18才以上の人
- ④ 心身共に健康である人
- ⑤ 8月17日(日)から8月24日(日)の全日程に参加できる人
- ⑥ 積極的に体験をし、受入家庭と交流する意欲をもち協力できる人
- ⑦ 日常会話程度の日本語ができる人
- 8 動物や植物に、アレルギーのない人

<u>観光が目的の方は、このプログラムに参加できません。</u>

4ページの「お申込み前に確認してください!」(日・英・韓・中)を、
もういちど、よく読んでください。

旅の地図



スケジュール表

ガラぴ月日	時間	予定内容	食事	宿泊先
8月17日	14:00 17:00 18:30 18:30-19:30 20:00-22:00	策気線 八重州 衛台 集合 東京線から貧助バスで大洗港へ行きます 大洗港到着 フェリー出港 各首夕後 交流会 (レストラン集合)	卷: 8首	フェリー [*] * * * * * * * * * * * * * * * * * *
8月18日 (月)	07:00-08:30 09:00-11:00 12:00-13:00 13:15 14:00 15:30	朝後 (レストラン集合) オリエンテーション・船上で記念写賞 意後 (レストラン集合) 皆が散き到着 礼幌へ移動 「ラマダホテル礼幌」ホテルチェックイン 礼幌市防首品研修・客首学後	朝: レストラン : レストラン : 後: 答自	机酱箔
8月19首	07:00-07:45 08:00 09:30 11:00 12:00 13:15 16:30 17:00	朝後 ホテル	朝: ホテル 登: 以 か 岁: ネイパル森	ネイパル森
8月20日 (水)		の発表が終い養鶏場体験 農業体験・養鶏場体験 売焼き体験・温泉体験	朝: 初, 上 量: 農家 岁: 初, 上 为: 初, 上 方: 初, 上	ネイパル森
8月21日	1800	諸農体験(搾乳など)・もちつき体験 カヌーでエビかご漁体験 ホストファミリー対置党&パーティー(夕芳)	朝: 袱川森 覧: 農家 ゆう: HIF	
22日盛 23日生 8月24日	答ホス	ストタウンにおいて家庭交流・地域交流・学校交 「家庭交流・地域交流・学校交 「家庭会選集」者 離窗	朝: 叔トファミリー	机7水沙-管
(Ů)		園館空港から物田空港へ(12:50頃を予定)	置: 杁/까ミリー	

[※] ファーム体験の目程・時間は調整中です。

[※] 詳細につきましては参加者へお知らせいたします。

体験内容

*「ファーム体験」では、5つの体験と、ホームスティを体験します。

地元農家の畑で種まきや収穫のお手伝い、鱗つきをします。

★ 酪農体験

ずれれています。 牛の搾乳、えさやりなどをします。

★ 養鶏場体験

『鶲』のえさやりなどを体験します。

★ 炭焼き体験

炭焼き・炭出しの体験をします。

★ 漁業体験

カヌーに乗って茨湾湖外へ行き、エビの収穫をします。

★ ホームステイ

お世話になるご家庭の一賞として過ごす よう いがけましょう。 誰んでお手伝いをすると、コミニュケー ションがとりやすくなるでしょう。

- ① 会社賞、公務賞などのご家庭に滞在する場合、家庭の手伝い(論然い、 整式き、草敢りなど)に積極的に取り組みましょう。
- ② 農業、漁業、製造業などのご家庭に滞在する場合、進んで協力しましょう。必要な場合は作業用の表版・靴を削着して下さい。

宿泊先について

★ 8月18日の宿泊先:「ラマダホテル札幌」

ホテルの詳論は参加決定の時にお知らせいたします。 礼幌では首曲研修になりますので、ホテルの崔前・ 電話審号は覚えておきましょう。

★ 8月19日~20日の宿泊先: [まっかいどうりつもりしょうねんしぜん いえ もり 【北海道立森少年自然の家(ネイパル森)】

<u>ネイパル森は、研修施設です</u>。 ルールを守り楽しく過ごしましょう。

- ◆ 敷地内でのガムを食べることを禁止しています。 (整外エリアも答す)
- ◆ 客部屋での飲食は出来ますが、ベットや寝真の上では絶対に飲食はしないでださい。
- ◆ 製煙場所はホールの製煙ルームのみです。その他での製煙は絶対にしないで洗さい。
- ◆ 「犬うらんらいだ」」がある。
 ・プラックを
 がある
 がある
 できる
 できる



申込み方法

く申込み方法 > 1 申込書 ②推薦状 を 郵送する

- ・14ページに、勤発発の性ががのっています。
- ・申込書・推薦状はホームページからダウンロードできます。

を注い意	<u>書名欄</u> にサインがない(草) 送書) <u>竹鑑</u> が押されていない(推薦状)	⇒無効になります
する	メールアドレスを 書いていない・字が読めない・アドレスを変え た	⇒☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆
こと	寮やアパートの名前・部屋番号を書いていない 郵便受け・部屋の前に名前が書いていない 引っ越しをして、怪前が変わってしまった	⇒HIFからのおしらせ [≦] きません

アドレス文学の澄澈意流 間違いの勢い文字です。分かりやすく書いて行さい					
数学ゼロ・オー	数字1・エル	数字2・ゼット	数学9・Qの抗党学	ハイフン・アンダーバー・チルダ	ダブルコロン・セミコロン
0.0	1 • 1	2 · z	9 · q	- · _· ~	: • ;

★ 単込みのながれ

- ・ ・ ・ 推薦状をHIFにおくる
- **2** HIFで選考する
- ・ 参加決定通知・参加費振込用紙などが届く
- ゅうびんきょく にゅうきん 郵便局に入金する
- **る** (このうきん ご ちかくらい) にゅうきんかくにん) (この) この (この
- <7月下旬 ~8 月上旬> ホストファミリーの案内と詳細スケジュールが届く
- (7) | <8月17日> 出発
- ・しめきり 静でも 定員になりしだい 受付を打ち切らせていただきます。
- ・ **党賞になったあとも、 6** 第27 首 (**巻**) までは キャンセル 待ちとして **ම**けつけます。

もうしこみしめきり 中込締切:2008年6月27日(金) 必着

定 員:30名

サークでは

*************************************			さん か ひ うち わけ 参加費内訳
	貸切バス	8/17	とうきょうえき おおあらいこう 東京駅〜大洗港
	フェリー	8/17	************************************
			替が敬フェリーターミナル~ラマダホテル乳橇
	貸切バス	î .	ラマダホテル〜らむ〜協和新道〜ネイパル森
		8/21	ネイパル業〜答讳前科へ
ファーム	l a a a a a a a a a a a a a a a a a a a		ラマダホテル
たいけん	伯治	8/19~/20	ネイパル森
体験			フェリー内朝後・宣後
プログラム		8/19	朝食(ラマダホテル)・宣食(昭和新山)
žh	食事	1 1 1 1	り食 (ネイパル森)
75,000円		- / -	が 食・ 置 食・ 夕 食 (ネイパル 栽/ 農家)
		8/21	すっぱい
	就空チケット	8/24	歯節空港〜物曲空港 (篇り)
			傷害保険・施設入場料 (アイヌ民族資料館)・
	その他	! ! !	体験費用・スタッフ引率経費・事務経費・募集案内
		 	いたさだいれんらくっきしんな 印刷代・連絡通信費

参加費の中に含まれないもの

集合場所(東京駅)までの交通費/17日・18日夕後/貸切バスで移動中の飲食/滞在中の個人的な出費

キャンセル料

・参加費を支払ったあとに申込を取り消す場合、キャンセル料がかかります。

· v	ファーム体験			
キャンセルゴ	キャンセル料	はら、まど がく 払い戻し額		
うけつけび 受付日~6/30	15,000鬥	60, 000취		
7/1~7/31	37, 500荒	37, 500취		
8/1~	75,000荒	OÄ̈́		

- ・ <u>8月1日 (金) 以降の取り消しはいかなる</u> 理由 (病気・大う院・帰国など)においても払い しません。
- ・ プログラムの途中で帰る場合は、参加費の払 い<u>戻しは致しません</u>。

支払い方法

- ・参加決定通知と一緒に郵便振込用紙を送ります。
- ・郵便局にある張込み用紙でも支払えます。登室の郵便局で手続きができます。

★ 支払いの流れ

★ 支払い期限

- ・参加決定通知送付首の、およそ10日後です。
- ・土首・祝旨をはさむ場合、頻悦音が前後します。くわしくは参加者におしらせします。

★ 支払い期限までに入金されない場合

- ・キャンセルとなることがあります。かならず薫悦までに振り込んでください。
- ・荷かの増売で違れる芳はHIFまでご蓮絡ださい。

★ 記入見本



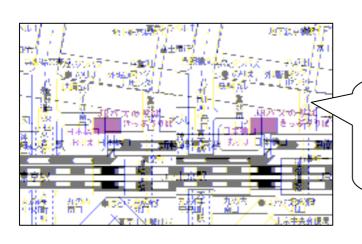
行きと帰りの交通手段

★ 行き 〈 8月17日(日) >

日程	8月17日(日)
場所	とうきょうな。 や ます みなみぐち 東京駅 八重洲 南口
問	14:00までに集合 ※受付終了後、貸切バス乗り場へ移動し があるいでは、 がようした。 ※受付終了後、貸切バス乗り場へ移動し が、港でフェリー乗り場へ行きます。

※受付の時に、【HIF-No.】をききますので、必ず 質えてきてください。

※行きの集合場所の詳しい地図は、参加者におしらせします。



8月17日 (日) 集合場所

- ・スタッフが【HIF】の旗を持ってまっています。
- ・「東京駅 八重洲 南口」は大変込み合います。 時間に遅れないように来て下さい。

★ 帰り < 8月24日(日) >

日程	8月24日 (日)
場所	宮館空港 1階ロビー
時間	11:50までに違う答 ※羽曲行き飛行機/12:50発予定

※ 8月24日、飛行機で歯髄空港から物曲空港へ 行きます。 歯髄空港まではホストファミリーの ちに送って 質くようお顔いしています。

ホームステイについて

この交流はたくさんの無償ボランティアの荒によって養えられています。みなさんの積極的な協力が素情らしい交流を全むことになります。そのため、以下の事項を遊りずるようお願いします。

★ このプログラムは、観光が目的ではありません。

★ 日常生活や日本語での会話をとおして、交流することが目的です。

- ・ホストファミリーと、積極的に交流して、有意義な時間をすごしましょう。
- ・下記のような行動は覚んで下さい。
- ⇒ 自分の希望でホストファミリーに遠方に連れていってもらう
- ⇒ 許可なく頻繁に外出する(外出する情は場所と帰る時間を伝えること)・勝手に旅行などに行く
- ⇒ 携帯電話・テレビ・ゲームばかりしたり、ずっと部屋にこもりホストファミリーと全く交流しない
- ・プログラムの 目的を理解できない学生 に対して
- ⇒ 期間中であっても**プログラムの参加を取り消す場合があります。** (帰りの交通費は首合資担となります)

★ ホストファミリーはすべて無償ボランティアです。

- ・HFではホストファミリーに対して登銭的補助をしていません。
- ⇒ <u>ホストファミリーに金銭的負担をかけないよう心がけましょう</u>。
- ⇒ ホストファミリーとレストランなどに行ったり、がい。した際には、**首分の労は首分で払いましょう。** ※首分のおこづかい、移動中の食事代などをのぞき、参加費のほかにお釜は一切かかりません。

★ 生活習慣・生活時間帯について

- ・ホストファミリーにはそれぞれの生活習慣・生活時間帯があります。
- ⇒ 他のホストファミリーと比べたり、勝手な行動はしないでください。
- ⇒ 家族の一覧として自分の時間を調整する努力をし、積極的に家事などのお手伝いをしましょう。

★ 草・オートバイ

・プログラム期間中の、筆・オートバイの運転 ⇒ 禁止です。 ※芳が、、交通事故などを起こした場合は、すべてあなたの簀径になります。

★ 電話&インターネットの使用

- ・が必ずホストファミリーにOKをもらい、学短に済ませて行さい。
- ・繁急の場合以外の養護を置き > コレクトコールにして、ださい。
- ・電話&インターネット使用のときの料金 ⇒ がず支払って行さい。 市内・町内・・3分で10円が首を/市外通話・国際電話・インターネット…ホストファミリーに相談
- ・携帯電話 ⇒ 闇りの芳に巡惑をかけないようにして下さい。



ホストファミノーは留学生とたくさんお話が出来ることを楽しみにしています。 ホストファミノーといるときは、携帯電話の使用は慎みましょう。

ファーム体験中の注意

★ ファーム体験プログラム

- ・積極的に作業に参加してください。
- ・にわとりや牛など動物に触れる機会がありますので、動物に強いアレルギーのある方は、参加できません。
- ・体験の詳しい内容は参加決定通知発送の時にお知らせ致します。
- ・体験の詩は汚れても気にならない洋般を開意してください。
- ・ファーム体験は外で行います。各首首焼け対験を著えてください。(帽子、タオル、首焼け止めクリームなど)

連絡・注意事項

★ プログラム開始にあたって

- ・みなさんのホストファミリーのインフォメーションは**7月下旬から8月上旬**にかけて旬込善に書かれた「日本の住所」に送ります。 その時期に、旅行や帰国などする人は、**必ず前もってHIFまでお知らせ下さ**い。
- ・ホストファミリーはあなたが来ることをとても楽しみに待っています。ホストファミリーのインフォメーションが着きましたらすぐにご挨拶の手紙(E-Mail、電話でもOK)を描しましょう。
- ・ホストファミリーへ懲謝の気持ちをこめて、心がばかりのお土産を持参することをおすすめします。あなたの国の物であれば、とても気になると思います。

★ 準備するもの

- ・健康保険証、外国人登録証は必ず持参して下さい。
- ・あなたの歯を紹介するのに後近つ写真、パンフレット、警楽のカセットテープ・CD、覚族法髪など。
- ・ 北海道には銀行が少ない地域がありますので、必要のある

 だは出発前に現金の角意をして、たさい。
 (クレジットカードの利用できるお話が少ない地域もあります)
- ・ 北海道の天候は変りやすく、 愛といっても襲くなることがあります。 養袖のトレーナーや上着などを持ってきて、ださい。
- ・乗り物に酔いやすい人は酔い止めの薬を削着して行さい。

★ その他

- ・、発展の変化などによりスケジュールが変更されることもあります。ごうなでい。
- ・プログラムの期間中、病気やけがなど何かありましたらファーム体験的率者に運絡して行さい。

保険について

- ◆ 参加留学生は参加費の作から傷害保険に加入します。(HIFで手続きします) 下記の釜額で不安な汚は各首で保険に加入してください。(保険の紹介はしていません)
- ◆ 紫鷺の場合は自分の健康保険を使用してください。

び <u>ょう き</u>	け が			
病気	通院	入院	ばいしょうせきにん 賠償責任	死亡時
実費:自分の健康保険を使用	1 🗄:3,000 🎞	1台:5,000角	100万円	800万円

問合せ・申込み先

・ご常明な流は、お気軽にお問い合わせください。 電話・FAX・F-Mailで揃い合け付けております。

◆ 問合せ・申込み先: 財団法人北海道国際交流センター

섙 旂	〒040-0054 北海道函館市元町14-1		
TEL/FAX	Tel 0138-22-0770 / Fax 0138-22-0660		
E—Mail tudoi@hif.or.jp・E-mail でもお簡合せに応じています。			
http://www.hif.or.jp ホームページ ・4筒素にホームページを受新します。 ・ 単込 禁、推薦状をダウンロードできます。			

財団法人 北海道国際交流センター (HIF)



〒040-0054 北海道函館市元町14-1

Tel: 0 1 3 8-2 2-0 7 7 0

Fax: 0 1 3 8-2 2-0 6 6 0

E-mail:tudoi@hif.or.jp

HP:http://www.hif.or.jp